

品名 **エクササイズバンド(ソフト/ミディアム/ハード)**  
 品番 **WBN010 / 011 / 012**  
**取扱説明書**

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。  
 本製品をご使用になる前には取扱説明書をよくお読みいただき、記載内容にしたがって  
 正しくお使いください。

●改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

**【製品仕様】**

品名：エクササイズバンド(ソフト/ミディアム/ハード)  
 品番(色)：WBN010(ピンク)/WBN011(イエロー)/WBN012(ブルー)  
 サイズ：W150×L1,500mm  
 質量(重量)：WBN010:約80g/WBN011:約110g/WBN012:約143g  
 伸長制限：全体長さ2,500mm以内  
 主な材質：ラテックス  
 強度：WBN010:約2.5kg/WBN011:約4.0kg/WBN012:約6.0kg  
 ※1m伸ばした時の強度  
 生産国：台湾



**警告・注意 安全のため必ずお守りください。**

絵表示の意味 絶対におこなわないでください。  
 必ず指示に従い、おこなってください。

**使用前の警告・注意**

- ❗ 本製品は一般家庭用のフィットネス器具です。運動以外の目的ではご使用にならないでください。
- ⊘ 火気の近くでご使用にならないでください。
- ❗ 本製品は必ず屋内で使用してください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などのチリやホコリ、砂などの多い場所では使用しないでください。傷みや破損の原因になります。
- ❗ 本製品は1人用です。同時に2人以上で引っ張ったりしないでください。事故の原因になります。
- ❗ 本製品の使用は健康な方を対象としております。医師が使用を不相当と認めた方は本製品を使用しないでください。
- ❗ 次に該当する方は必ず医師にご相談の上、ご使用ください。
  - 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
  - 知覚障害のある方
  - 皮膚疾患のある方
  - 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
  - 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
  - 骨粗しょう症など骨に異常のある方
  - 心臓に障害のある方
  - ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
  - 呼吸器障害をお持ちの方
  - 高血圧症の方
  - 内臓疾患(胃炎、肝炎、腸炎)などの急性症状のある方
  - 悪性の腫瘍のある方
  - リウマチ症、痛風、変形性関節炎などの方
  - 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
  - 腰痛(椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など)のある方
  - 脚、腰、首、手にしびれのある方
  - 静脈リゅうなどの重度の血行障害や血栓症などのある方
  - リハビリテーション目的で使用される方
  - 上記以外に身体に異常を感じているとき

❗ ご使用前には製品にキズなどを付けるようなものが周囲にないことを確認してご使用ください。また、靴や柱など製品を傷つけるような物へ引っかけることはしないでください。

❗ ご使用の際には、周りの人に十分注意してください。万一、切れた際には大変危険です。また、本製品を伸ばした状態では、決して離さないでください。

❗ ご使用前には必ず、バンドに亀裂などが無いことをご確認ください。使用を重ねると消耗してきますので、傷んでいる場合にはご使用を中止してください。

❗ ご使用前には十分な準備運動を行い、体をほぐしてください。また、運動後も同様に体をほぐしてください。直接トレーニングされますと筋肉などを傷める原因になります。

**使用中の警告・注意**

❗ 安全のためピンやボールペン、装飾品などをポケットに入れたり、身に付けたままでの運動は絶対にしないでください。また、髪の毛の長い方は巻き込まれないよう束ねるなどしてください。ケガや事故、本製品が破損するおそれがあります。

❗ 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続して行うのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか、運動効果も少なくなります。

⊘ 下記のような症状が出たときは、運動を中止してください。(めまい、ふらつき、冷や汗、顔面蒼白、失神、嘔吐、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、骨折、その他心身の異常)

❗ 健康のため、食直後は運動を避けてください。また、飲食や喫煙をしながらや飲酒後の運動は行わないでください。

❗ 保護者の方は小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分ご注意ください。

❗ 伸長制限以上に本製品を引っ張らないでください。ご使用中に破損するおそれがあり大変危険です。

❗ 本製品を足に掛ける際は、しっかり固定してご使用ください。外れますと身体に強く当たりケガの原因にもなりますので、くれぐれもご注意ください。

❗ ご使用中はバンドをしっかり握ってください。

# 警告・注意 安全のため必ずお守りください。

## お手入れ・保管についての警告・注意・・・

- ❶ 本製品は、樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはお避けください。
- ❷ 保管場所は、特に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包などを施してください。また、直射日光が当たる場所や屋外、高温・多湿な場所には保管しないでください。
- ❸ 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、お手数でも弊社カスタマーサービス課までご相談ください。

❶ 長期間保管され、再び使用される場合は、本書の警告及び注意事項を再確認の上、ご使用ください。また、長期間使用されていない場合でも、部品の劣化及びサビの発生などが予想されますので、本書の警告及び注意事項を確認し、異常がないことを確かめてからご使用ください。

- ❶ 本製品を長期にわたりご使用いただくために、ご使用になる前にはその都度、亀裂、破損などが無いことをご確認ください。
- ❷ 環境保護のため、廃棄する場合は各自治体の取り決めに従ってください。

## 使用上の注意点 運動を行う際は、以下の点にご注意ください。

- トレーニング中は呼吸を止めず、バンドを引く時に息を吐き、戻すときに息を吸いましょう。
- バンドは伸びるほど負荷（抵抗）が強くなります。急に力を抜くとケガの原因になります。抵抗を感じながら、ゆっくり元の位置に戻してください。また運動を行うときは、背すじを伸ばした正しい姿勢で行いましょう。
- 運動中は使用している筋肉を意識してください。
- 無理をせず、自分にあった反復回数で行いましょう。
- 始める前にウォーミングアップ、終わったらクールダウンを必ず行ってください。
- 運動前にバンドにひびや切れかかっている場所がないかご確認ください。
- バンドを足で固定する場合は、足の裏でしっかり踏みつけて足から外れないようにくれぐれもご注意ください。

# 仕様

## 仕様

品名	エクササイズバンド ソフト	エクササイズバンド ミディアム	エクササイズバンド ハード
品番	WBN010	WBN011	WBN012
色	ピンク	イエロー	ブルー
サイズ	W150×L1,500mm	W150×L1,500mm	W150×L1,500mm
質量（重量）	約80g	約110g	約143g
主な材質	ラテックス		
強度（1m伸ばした時の強度）	約2.5kg	約4.0kg	約6.0kg
生産国	台湾		

WBN010:この商品のWEBページはこちら



WBN011:この商品のWEBページはこちら



WBN012:この商品のWEBページはこちら



**アリンコ株式会社**  
**フィットネス事業部 カスタマーサービス課**  
 フリーダイヤル **0120-30-4515**  
 (AM10:00~PM4:00 但しPM12:00~1:00及び土日・祝祭日を除く)

左記以外受付

F A X : 072-678-6410

E-mail: fcs-syuuri@alinco.co.jp

F A X又はメールでのお問い合わせの場合、回答に時間を要する場合がございます。予めご了承ください。

# 運動方法

リハビリテーションや全身の筋力アップによる基礎代謝の向上などに最適です。

本マニュアル掲載のエクササイズは、健康な方のための一般的なものです。疾患やケガ後の筋力回復のためのリハビリにご使用される方は、使用前に必ず医師の相談を受けてください。また、エクササイズ中に気分が悪くなったり、身体に異常を感じた場合、直ちに使用を中止してください。

## ストレッチ編 運動前には下図の部分だけでなく、他の部分もしっかりストレッチしてください。

### ●背中と肩のストレッチ

- 両足を肩幅程度に広げて立ち、バンドを持った両手を頭の上に伸ばしたら、両手を頭の後ろに少しだけ引き寄せます。
- 息を吐きながらバンドを軽く広げて、肩甲骨と肩甲骨を合わせるように両肘をわき腹のほうに引いていきましょう。この運動を繰り返しましょう。



※髪の毛の巻き込みに注意してください。

### ●太もものストレッチ

- 仰向けになり、片足を持ち上げふくらはぎにバンドを引っ掛けます。その際、もう一方の足は立て膝にします。
- 気持ちよく太ももの筋肉が伸びるまで、膝を伸ばしながら足を胸の方向に引き寄せます。
- しっかりと筋肉を伸ばしたら、元に戻します。それを左右行いましょう。



## エクササイズ編 運動中は呼吸を止めず、力を入れるときに息を吐き、戻すときに息を吸いましょう。

### ●お腹のエクササイズ

- 仰向けで膝を曲げ、両手で握ったバンドを足のすねに引っ掛けます。
- 息を吐きながら、バンドを少し引き、上半身を起こします。その際、背中を丸めておへそをのぞき込みます。
- 両肩が床から離れたら、ゆっくり元に戻します。



### ●背中のエクササイズ

- 両手で握ったバンドを足の裏に引っ掛け、足を前方に伸ばし座ります。その際、膝は軽く曲げます。
- 息を吐きながら、両手を後方へ引いていき、ゆっくり元に戻します。その際、背筋はしっかりと伸ばしてください。
- 肘が外側に開かないようにしてください。



### ●太ももとおしりのエクササイズ

- 仰向けになり、片足を持ち上げ足の裏にバンドを引っ掛けます。その際、もう一方の足は立て膝にします。
- しっかりと膝を曲げ、その足を胸に引き寄せます。
- 息を吐きながら、その足を斜め上に伸ばし、膝が伸びたらゆっくり元に戻します。それを左右行いましょう。



### ●背中上部のエクササイズ

- 片足でバンドを押さえ、両手でバンドを握り、体の下に自然に伸ばします。
- 息を吐きながら、バンドをあごの辺りまで引っ張り、ゆっくり元に戻します。
- 体が傾かず、肘が肩より高く上がるようにします。



### ●胸のエクササイズ

- 背中にバンドをまわし、肩と肘が床に平行になるように両手を広げます。その際、バンドがピンと張った状態に調節します。
- 息を吐きながら、バンドを前方へ引っ張りながら、両手を伸ばし、ゆっくり元に戻します。
- 腕を伸ばす際は、肘を最後まで伸ばしきらないでください。



### ●わき腹のエクササイズ

- 片足でバンドを押さえ、同じ側の手でバンドを束ねて握ります。
- バンドを持った手とは反対側に上体を真横に倒し、元に戻します。それを左右行いましょう。
- 上体を倒すときは、わき腹(バンドを持っていない側)を意識してください。



### ●二の腕の前側のエクササイズ

- 片足でバンドを押さえ、両手でバンドを握ります。その際、手の甲を下にしてください。
- 肘を体側につけ固定しながら上腕を曲げていき、元に戻します。それを左右行いましょう。
- 上腕を曲げる際は、肘が動かないようにしてください。



### ●二の腕の裏側のエクササイズ

- 上体を少し前傾させ、片足でバンドを押さえ、同じ側の手でバンドを握ります。その際、肘を90度に曲げた状態で脇を締めます。
- 息を吐きながら、小指側から前腕を後方に伸ばし、ゆっくり元に戻します。その際、肘は動かないようにしてください。
- 体を前に倒すときは背中を丸めないようにしましょう。

